

JINS

2013年8月期 通期 決算説明会

2013年 10月16日

株式会社ジェイアイエヌ

【将来予測に関するご注意】

本資料に掲載されている業績予想、計画、目標数値などのうち、歴史的事実外のものは、作成時点で入手可能な情報に基づき作成した将来情報です。実際の業績は、経済環境、市場及び競争環境の変化、為替などの変動により、この業績予想、計画、目標数値と大きく異なる場合があります。

当期のハイライト

- 売上高 **+ 61.6 %**
- 営業利益 **+ 136.3 %**
- 既存店増収率 **+ 31.4 %**
(通期平均)

学習

全社売上高

365億円

(前年比 +61.6%)

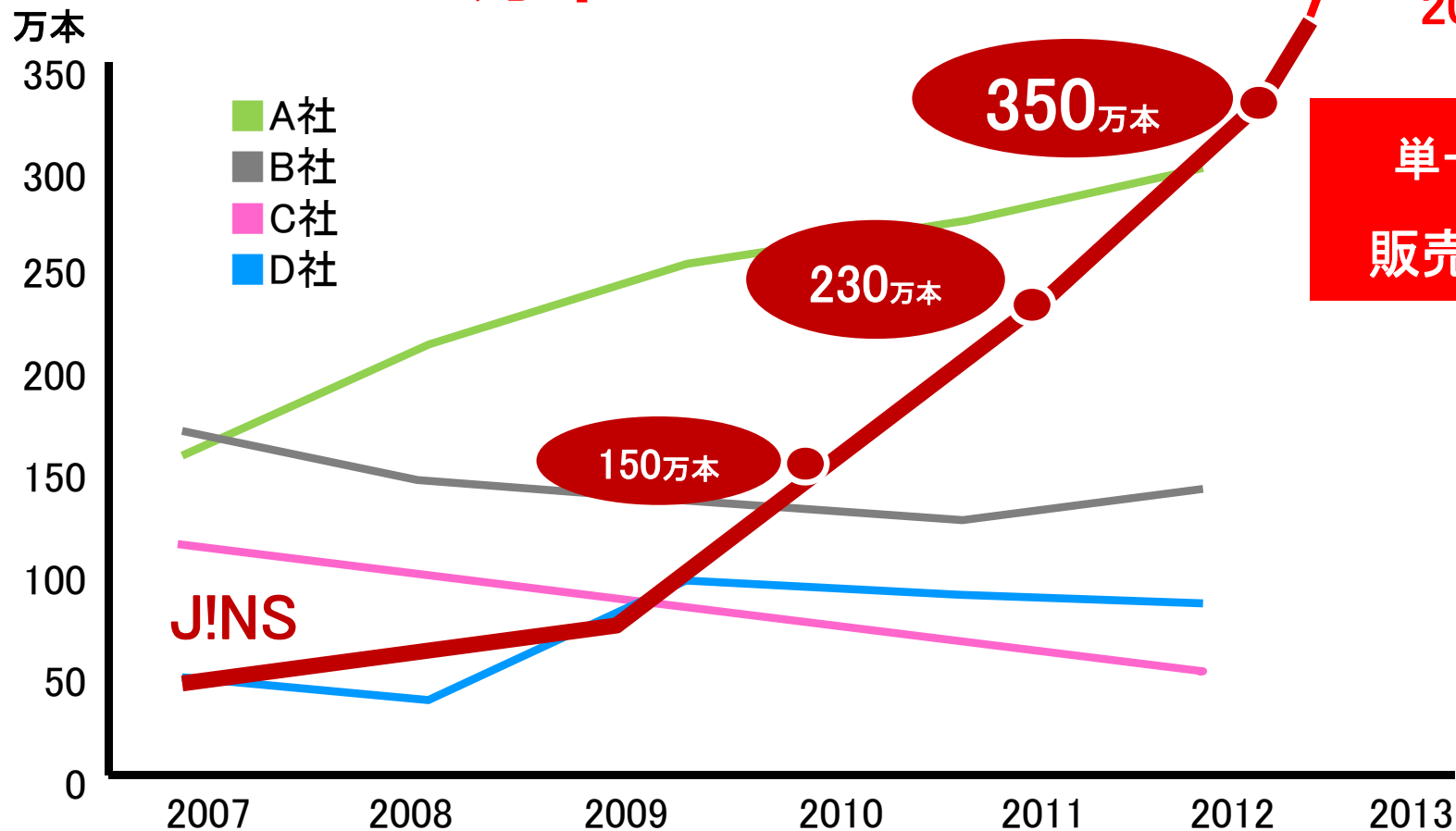
増収要因

メガネ販売本数
550万本

550万本

2013年8月期

単一メガネブランド
販売本数 NO.1



(出所) 会社推計

増収要因

① 既存店増収率

13年8月期（通期）

+31.4%

② アイウエア店舗数の増加

12年8月31日時点

160店舗

13年8月31日時点

205店舗

+28.1%

※ジンス業態（アイウエア専門ショップ）の国内直営店のみ

売上高総利益率のコントロール

12年8月期

75.2%

13年8月期

75.1%

△0.1P

ほぼフラットにKeep

売上高総利益率の構成要素

① アイウエア売上高構成比の増

12年8月期（通期）

93.4%

13年8月期（通期）

94.7%

粗利率への影響

0.3%



② アイウエア売上原価率の抑制（為替影響等）

12年8月期（通期）

23.3%

13年8月期（通期）

23.7%

粗利率への影響

△0.4%



売上高販管費比率

12年8月期

63.6%

13年8月期

58.1%

△5.5P

主要販管費のコントロール

※ () 内は、売上高比

① 広告宣伝費 (純広告) の低減

12年8月期

28億円 (12.3%)

13年8月期

39億円 (10.8%)

売上高比増減



② 人件費比率の低減

12年8月期

42億円 (18.8%)

13年8月期

60億円 (16.5%)

売上高比増減



③ 賃借料比率の低減

12年8月期

28億円 (12.7%)

13年8月期

44億円 (12.2%)

売上高比増減



営業利益

62億円

(前年比 + 136.3%)

財政状態の変化

アイウェア商品在庫・在庫回転率の変化は「正常範囲」

→ 原価率コントロールのための商流の変更によるもの

	<u>12年8月期末</u>	<u>13年8月期末</u>	<u>増減率</u>
● 在庫高	18億円	34億円	80.4% 
● 回転率	16.3	12.9	 △3.4P

急増する営業CF

12年8月期通期

13年8月期通期

増減率

営業CF

11億円

43億円

269.8%



投資CF

△22億円

△**29億円**

31.9%



財務CF

67億円

△**12億円**

△117.8%



現金及び
現金同等物

61億円

64億円

3.2%

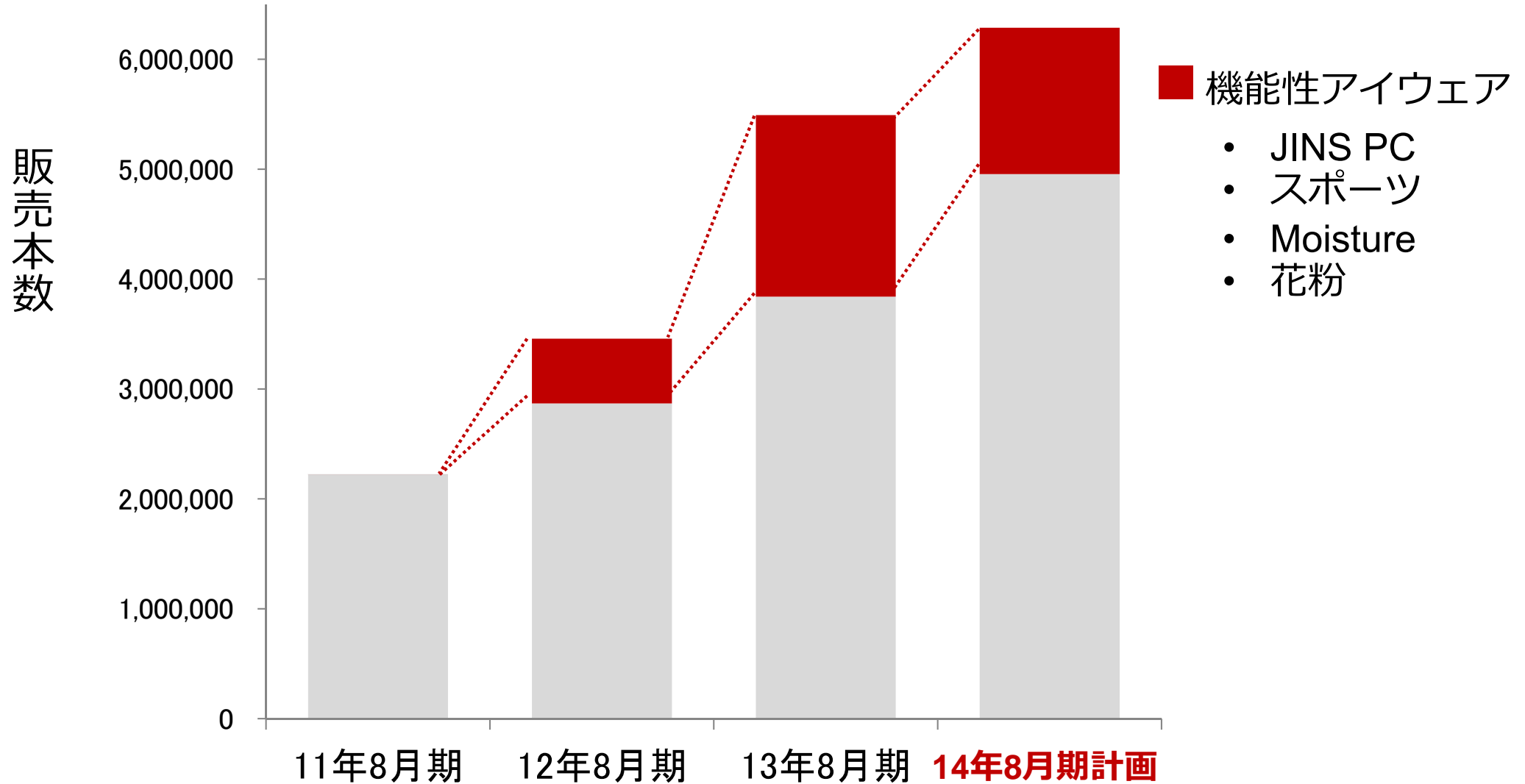


26年8月期 通期業績予想

2014年8月期 通期業績予想

	<u>14年8月期</u>	<u>前期比</u>
●売上高	406億円	+11.1%
●営業利益	68億円	+9.3%
●純利益	39億円	+14.1%

今回修正予想の前提



売上高の前提

●新規出店計画 (純増)

13年8月期

45店舗

14年8月期

65店舗

前期比

+20店舗



※ジーンズ業態 (アイウェア専門ショップ) の国内直営のみ

●既存店増収率

13年8月期

31.4%

14年8月期

△11.7%

前期比

△43.1%



売上総利益率の前提

● 売上総利益率

→ 為替影響、消費税増税を織り込む

13年8月期

75.1%

14年8月期

74.4%

前期比







△0.7%

2014年8月期

通期業績予想

④ 販管費 ※ () 内は、売上高比

	<u>13年8月期</u>	<u>14年8月期</u>	売上高比増減
	212億円 (58.1%)	234億円 (57.6%)	 △0.5P
● 広告宣伝費 (純広告)	<u>13年8月期</u> 39億円 (10.8%)	<u>14年8月期</u> 36億円 (9.0%)	売上高比増減  △1.8P
● 人件費	<u>13年8月期</u> 60億円 (16.5%)	<u>14年8月期</u> 74億円 (18.2%)	売上高比増減 1.7 P 
● 賃借料 (社宅除く)	<u>13年8月期</u> 44億円 (12.2%)	<u>14年8月期</u> 52億円 (12.8%)	売上高比増減 0.6 P 

更なる株主価値創造経営へ

J!NS

ご清聴ありがとうございました

JINS

2013年8月期 通期

決算説明会

DATABOOK

2013年10月16日

株式会社ジェイエヌ

	2013年8月期 通期実績				2012年8月期 通期実績		2013年8月期 通期予想		コメント
	金額	売上比	前期比	予想比	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	36,554	100.0	61.6	2.1	22,613	100.0	35,800	100.0	既存店売上高前年比31.4%増、及び非視力矯正市場の創出により、売上高は前年比61.6%増。
売上総利益	27,444	75.1	61.3	2.8	17,015	75.2	26,700	74.6	アイウェア売上原価率の抑制（23.3%→23.7%、▲0.4%）により売上総利益率は前年比▲0.1%と、ほぼフラットにKeep。
販売管理費	21,221	58.1	47.6	6.1	14,381	63.6	20,000	55.9	売上高の伸びによるOHコストウエイト低下と効率化により、売上高販管費率は58.1%と対前年で5.5ポイント低減。
人件費	6,038	16.5	41.8	0.6	4,258	18.8	6,000	16.8	オペレーション改善及びパッケージ型商品投入による生産性向上で、売上高対人件費率比率は2.3ポイント低減の16.5%。
広告宣伝費（純広告）	3,960	10.8	41.9	10.0	2,791	12.3	3,600	10.1	CM等の効果的な実施に努め、売上高比10.8%と前期比1.5ポイント低減。
賃借料（社宅除く）	4,469	12.2	56.0	3.9	2,864	12.7	4,300	12.0	原価削減に努め、売上高比12.2%と前期比0.5ポイント低減。
減価償却費（資産除去含む）	1,189	3.3	54.2	6.0	771	3.4	1,121	3.1	
支払リース料	424	1.2	24.5	5.4	340	1.5	402	1.1	
支払手数料	1,941	5.3	83.6	14.5	1,057	4.7	1,695	4.7	社内システム更改、ECサイトのセキュリティ強化に伴う業務委託費増で売上高比5.3%と前期比0.6ポイント増加。
備品消耗品費	958	2.6	27.6	9.2	751	3.3	877	2.5	
その他	2,240	6.1	44.9	11.9	1,546	6.8	2,002	5.6	
営業利益	6,222	17.0	136.3	△ 7.1	2,633	11.6	6,700	18.7	売上高、売上総利益の増加、及び売上高対販売管理費比率の減少により、営業利益は136.3%増加。
営業外収支	△ 354	△ 1.0	330.7	△ 11.4	△ 82	△ 0.4	△ 400	△ 1.1	円安の進行に伴う為替差損312百万円を計上。
経常利益	5,868	16.1	130.0	△ 6.8	2,551	11.3	6,300	17.6	
特別損益	△ 220	△ 0.6	△ 44.2	29.9	△ 396	△ 1.8	△ 170	△ 0.5	店舗改装に伴う特別損失を計上。
税引前利益	5,647	15.5	162.0	△ 7.9	2,155	9.5	6,130	17.1	
法人税等	2,228	6.1	109.0	△ 15.3	1,066	4.7	2,630	7.3	
当期純利益	3,419	9.4	213.8	△ 2.3	1,089	4.8	3,500	9.8	

売上高の状況

(百万円、%)

	2013年8月期 通期実績			2012年8月期 通期実績		2013年8月期 通期予想	
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	金額	構成比
売上高合計	36,554	100.0	61.6	22,613	100.0	35,800	100.0
アイウェア事業	34,634	94.7	63.9	21,130	93.4	33,940	94.8
店舗（ジーンズ）	32,884	90.0	62.5	20,237	89.5	32,460	90.7
ECその他	1,749	4.8	95.9	893	3.9	1,480	4.1
雑貨事業	1,919	5.3	29.4	1,483	6.6	1,860	5.2
レディス雑貨	969	2.7	24.5	779	3.4	920	2.6
メンズ雑貨	949	2.6	35.3	701	3.1	940	2.6
その他	0	0.0	△ 62.9	2	0.0	0	0

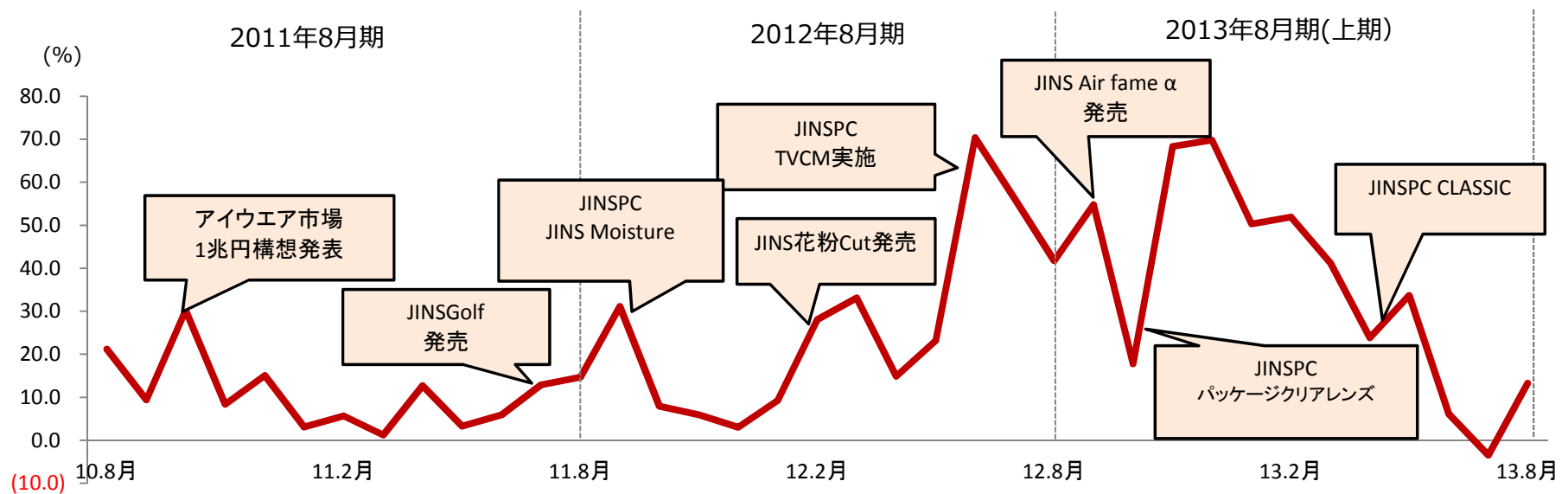
ジーンズ業態の売上高前年比

(%)

	2013年8月期 実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計
アイウェア事業					
全店	81.2	94.8	63.3	29.4	62.5
既存店	45.6	57.2	32.9	5.1	31.4

非視力矯正市場の開拓と、製品開発力をベースとした高いリピート率の維持により、全店/既存店とも前年比大幅増を達成。

(参考) 過去3年間のアイウェア事業の既存店売上高前年同月比増加率 月別推移



店舗展開の状況（出退店）

出退店*の状況

* 国内直営店

(店舗)

	2013年8月期 通期実績			(参考) 前期実績	四半期毎の内訳（純増数）						
	出店	退店	純増		期首	1Q	2Q	3Q	4Q	純増計	期末
アイウエア	47	2	45	44	160	12	3	24	6	45	205
レディス雑貨	7	4	3	△ 3	17	2	△ 1	1	1	3	20
メンズ雑貨	4	1	3	2	8	0	△ 1	4	0	3	11
合計	58	7	51	43	185	14	1	29	7	51	236

通期では、アイウエア店舗を45店舗増加。

設備投資の状況

		(百万円)	
		通期実績	
設備投資額		3,223	
新規店舗**	(47店舗)	2,091	** 敷金保証金含む
改装店舗	(19店舗)	480	
その他		651	

売上高総利益率

	通期実績		
	実績	前期実績	増減比
売上総利益率	75.1	75.2	△ 0.1
アイウエア事業	76.3	76.7	△ 0.4
雑貨事業	53.4	54.7	△ 1.3

	2013年8月期 通期実績		2012年8月期 通期実績		前期比 増減額	主な資産、負債の状況
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	13,889	64.3	10,985	68.5	2,904	売上高の急増に伴うパッケージタイプ商品やレンズなど自社在庫の積み増しにより、商品在庫が前期比で1,730百万円増加。
(現金預金)	6,361	29.4	6,162	38.4	198	
(売掛金)	2,727	12.6	1,920	12.0	806	
(商品)	3,886	18.0	2,155	13.4	1,730	
固定資産	7,725	35.7	5,056	31.5	2,669	積極出店と改装実施により固定資産が2,669百万円増加。
有形資産	4,555	21.1	3,128	19.5	1,427	
無形資産	691	3.2	246	1.5	445	
投資その他	2,478	11.5	1,681	10.5	797	
総資産合計	21,614	100.0	16,041	100.0	5,573	
流動負債	7,613	35.2	4,894	30.5	2,719	フリーキャッシュフローの増加に伴い、下期から新規ユーザンス取引を停止することにより、短期借入金が減少。
(買掛金)	943	4.4	786	4.9	157	
(短期借入金)	891	4.1	1,073	6.7	△ 182	
(1年内長期借入)	873	4.0	521	3.2	352	
固定負債	1,868	8.6	2,194	13.7	△ 325	
(長期借入金)	1,107	5.1	1,813	11.3	△ 706	
負債合計	9,482	43.9	7,088	44.2	2,394	
純資産	12,132	56.1	8,952	55.8	3,179	当期純利益の増加等により3,179百万円増加。
負債純資産合計	21,614	100.0	16,041	100.0	5,573	

キャッシュ・フローの状況

(百万円)

	2013年8月期	2012年8月期	前期比 増減額	キャッシュ・フローの状況
	通期実績	通期実績		
	金額	金額		
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,324	1,169	3,154	
（税金等調整前当期純利益）	5,647	2,155	3,492	税金等調整前当期純利益が大幅増加し、 3,492百万円となったことにより営業キャッ シュ・フローは前期の約3.7倍と大幅に増 加。
（減価償却費）（資産除去含む）	1,137	731	406	
（たな卸資産の増減額）	△ 1,790	△ 1,226	△ 563	
（法人税等の支払額）	△ 1,477	△ 611	△ 866	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,950	△ 2,237	△ 713	
（有形固定資産の取得による支出）	△ 2,178	△ 1,800	△ 378	47店舗出店及び改装19店舗の実施により、 2,950百万円を支出。
（敷金及び保証金の差入による支出）	△ 567	△ 364	△ 202	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,191	6,703	△ 7,894	
（短期借入金の純増減額）	△ 396	512	△ 908	
（長期借入れの返済による支出）	△ 538	△ 372	△ 166	
（配当金の支払額）	△ 238	△ 81	△ 157	
現金及び現金同等物の期末残高	6,361	6,162	198	

(百万円、%)

	2014年8月期 予想					2013年8月期 通期実績	
	上期	下期	通期	売上比	増減率	通期	売上比
売上高	18,800	21,800	40,600	100.0	11.1	36,554	100.0
売上総利益	14,100	16,100	30,200	74.4	10.0	27,444	75.1
販売管理費	11,250	12,150	23,400	57.6	10.3	21,221	58.1
人件費	3,440	3,953	7,394	18.2	22.5	6,038	16.5
広告宣伝費 (純広告)	1,946	1,705	3,652	9.0	△ 7.8	3,960	10.8
賃借料 (社宅除く)	2,426	2,761	5,187	12.8	16.1	4,469	12.2
減価償却費 (資産除去含む)	695	864	1,560	3.8	31.2	1,189	3.3
支払リース料	262	298	561	1.4	32.3	424	1.2
支払手数料	1,064	981	2,045	5.0	5.4	1,941	5.3
備品消耗品費	360	417	777	1.9	△ 18.9	958	2.6
その他	1,054	1,167	2,222	5.5	△ 0.8	2,240	6.1
営業利益	2,850	3,950	6,800	16.7	9.3	6,222	17.0
営業外収支	20	30	50	0.1	114.1	△ 354	△ 1.0
経常利益	2,870	3,980	6,850	16.9	16.7	5,868	16.1
特別損益	△ 73	△ 277	△ 350	△ 0.9	58.5	△ 220	△ 0.6
税引前利益	2,797	3,703	6,500	16.0	15.1	5,647	15.5
法人税等	1,157	1,443	2,600	6.4	16.7	2,228	6.1
当期純利益	1,640	2,260	3,900	9.6	14.1	3,419	9.4

通期売上高 40,600百万円、営業利益 6,800百万円 (営業利益率16.7%) を見込む。

業績予想の前提（1）

事業別売上高 予想

(百万円、%)

	2014年8月期 予想		増減率	2013年8月期 通期実績	
	金額	構成比		金額	構成比
売上高合計	40,600	100.0	11.1	36,554	100.0
アイウェア事業	38,463	94.7	11.1	34,634	94.7
店舗（ジーンズ）	36,579	90.1	11.2	32,884	90.0
ECその他	1,884	4.6	7.7	1,749	4.8
雑貨事業	2,137	5.3	11.3	1,919	5.3
レディス雑貨	1,110	2.7	14.5	969	2.7
メンズ雑貨	1,027	2.5	8.2	949	2.6
その他	0	0.0	-	0	0.0

アイウェア事業は、前期比10.6%増を計画。

全店・既存店 前年比増減率 予想

(%)

	2014年8月期 予想			前期実績
	上期	下期	通期	
アイウェア事業				
全店	6.6	15.4	11.2	62.5
既存店	△ 15.4	△ 8.4	△ 11.7	31.4

既存店比率は前年上期のハードルを考慮し、通期で▲11.7%を計画。

業績予想の前提（2）

売上高総利益率 予想

	通期予想		
	予想	2012年8月期 実績	増減比
売上総利益率	74.4	75.1	△ 0.7
アイウエア事業	75.5	76.3	△ 0.8
雑貨事業	54.2	53.4	0.8

（%）

売上総利益率は、円安と下期に消費税増税分の内税処理による影響を織り込む。

設備投資の状況

（百万円）

	通期予想
設備投資額	3,713
新規出店	3,105
改装	607
その他	0
税引前・償却前利益	8,060
税引前利益	6,500
減価償却費	1,560

出店数*

* 国内直営店

（店）

	上期			下期			純増計	期末店舗数
	出店	退店	純増	出店	退店	純増		
アイウエア	33	0	33	32	0	32	65	270
レディース雑貨	0	1	△ 1	3	0	3	2	22
メンズ雑貨	0	0	0	1	0	1	1	12
合計	33	1	32	36	0	36	68	304

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

その他留意事項

資料内の数値は百万円未満を切り捨て表示し、百分率は元データから算出しております。